

テーマ「情報交換を通して、小中4校の望ましい連携のあり方を探る」

I テーマについて

同じ地域に学ぶ子どもを教育する立場で、地域がかかえる教育課題を共有し、その解決に向けた交流を図っていく。

II 研究の内容

1 第1回 8/13(水) 13:30～ 夢ワーク山梨大集会室

- 各小学校と中学校で情報交換をかねて懇談会を実施し、今後の活動に生かしていく。
今年度は、各校の健康実態調査の結果(小学校は5・6年、中学校は1年)を資料として出し、話題の一つにしてもらう。
- 懇談のグループ分けを、各小学校の低学年・中学年・高学年と中学校のようにして、共通の話題が出しやすくなるようにした。
- ・年に一度はこうした機会を設け、各小学校、小中学校での情報交換ができたのは意義があった。

2 第2回 11/5(水) 15:30～ 日川小学校

- 講演会「ネット社会に潜む少年問題」
～ネット・ケータイの危険性 小中学校の連携について～
講師：山梨県警察本部 少年対策官 仙洞田 茂雄 先生
- ・変容する少年事件の背景
- ・子どもを取り巻く生活空間の変化…第1, 第2, 第3に続く
第4の生活空間「情報空間」(ゲーム・ケータイ・ネットの世界)
第5の生活空間「居場所空間」(心の居場所)
- ・メディア依存の子ども達, サイバー犯罪の状況, 携帯やネットの落とし穴, 子どもにつけたいネット利用3つの力(判断力・自制力・責任力), 子どもが壊れる家庭, 子どもを変えるために家庭・学校・地域で何をすべきか, など実際に起きた問題や具体例をわかりやすく話していただいた。

3 第3回 1/14(水) 5, 6校時～ 加納岩小学校

- 全学年1学級ずつの授業参観・研究会
- 1学年 算数「かたちあそび」
- 2学年 算数「形に名前をつけよう」

3 学年 算数「かけ算の筆算を考えよう」

4 学年 理科「もののあたたまりかた」

5 学年 社会「自然を生かしたくらし」

6 学年 理科「電流のはたらき」

- ・各学年共に子どもたちががんばっている様子，先生方の工夫などが参観できてよかった。授業後の懇談会でも交流ができてよかった。

4 その他

○各校の校内研究授業への参観呼びかけ

2 学期以降の各校校内研授業の日程を連絡し合って可能な場合，参観させてもらう。

Ⅲ 成果と課題

1 成果

- ・情報交換の場としてとても有意義で各小学校や小・中の連携を図ることができた。
- ・講演会の内容が今日的課題に迫っていてよかった。後の指導にもすぐに生かした。
- ・小中の懇談会で他校の様子を知ることにより，自分の学校の取り組むべき問題が明らかになった。また，それぞれが抱える悩みを出し合い，安心したり励まされもした。
- ・授業参観で実際の子どもの様子を見られてよかった。
- ・三回の研究会で中学校区単位での取り組みの素地ができてきた。

2 課題

- ・研究日が限られているので，ひとり一人が意識してしっかりと参加していきたい。
- ・授業研にこだわらず，臨地研修や地域散策等新しい内容を取り入れてもよい。
- ・地域や学区の課題をもっと明らかにして，小中が共通して取り組める内容に絞って研究していったらどうか。
- ・授業参観の意義について確認し，実施の仕方・研究会の持ち方・実施校を工夫していけるとよい。

3 今年度研究方法の工夫・その他

- ・講演会の内容が現代の子ども達に深く関わる内容でとても参考になったこと。
- ・交流会のグループ分けが各校の学年で分けたので話題が出しやすくなったこと。
- ・交流会の資料として各校の健康実態調査の結果を出したこと。
- ・授業参観があって子どもの様子が見られてよかったこと。
- ・各校の校内研の授業日時を共有し，参加を呼びかけたこと。

(ブロック長 武井 美香)